

風と緑と太陽

尾張旭市立城山小学校

学校だより

平成24年12月21日

第12号

(通算第42号)

自ら示そう 思いやりの心

— たから も ぐさ の持ち腐れにならないように —

城山小学校長 吉田 昌実

明日から冬休みですね。2学期は1年で一番長い学期でしたが、行事がたくさんあり、とても忙しく、あっという間に過ぎ去ってしまったという感じがしますね。

さて、皆さんはこの2学期の間にどんな成長ができたのでしょうか？

学期の初めに、「いろいろな行事を通して『助け合いの心』や『いたわりの心』を発揮できるよう頑張りましょう。」とお話をしました。優しく温かい声かけはできましたか？

5年生はちょうど福祉実践教室を開催したところですので、いっそう意識が深まったのではないのでしょうか？

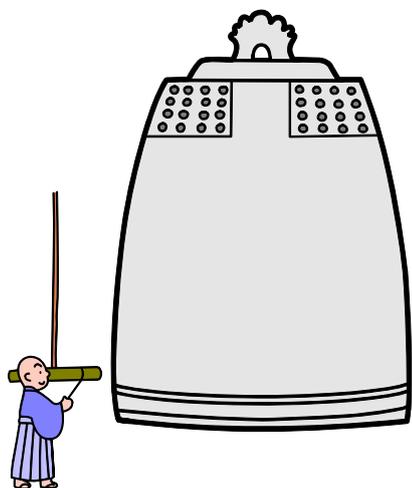
ただ、知っているだけでは「^{たから}宝の^{ぐさ}持ち腐れ」になってしまいます。実行できてこそ初めて意味をもつ行動になります。思っているだけでは、何も変わりません。初めは照れくさいし、難しく思うかもしれませんが

が、やってみると意外に簡単なことに気づきます。そして、周りが気持ちの良い空間に変わることが、誰でも実感できます。まだ実感できていない人は、ぜひ冬休み中に実感できるように努力してください。

お家のお手伝いや、家族みんなに温かい声かけができれば、良い練習になりますよ。その次は、外でやれるようになります。

学校で習うことは、すべて皆さんや周りの人を幸せにするための知識です。それを使いこなせるようにしてほしいと思います。

「知識は人を助ける」と言います。でも実行しなければ助かりませんよ。



サッカー部 金メダル！ バスケット部 銅メダル！



11月中旬から12月にかけて、市の球技大会が行われました。

サッカー部は、予選リーグを1位で通過し、決勝リーグでも強さを発揮して、念願の金メダルを獲得しました。

バスケット部は、準決勝で敗れてしまいましたが、3位決定戦で勝ち、銅メダルを手に入れました。

サッカー部は夏の準優勝から優勝、バスケット部は4位から3位と、着実に力をつけ、今回の快挙につながりました。



ユニセフ募金

11月終わりに福祉委員会が中心になって行ったユニセフ募金は、66,382円集まりました。

さっそく郵便局より日本ユニセフ協会へ送りました。

先日、ユニセフ学校募金委員会より感謝状が届きました。今回の募金は、世界150以上の国と地域で、さまざまな活動に役立てられるそうです。

ご協力ありがとうございました。

